

2-4 2002年11月3日の宮城県沖の地震活動

Seismic activities in and around off Miyagi prefecture of November 3 2002

仙台管区気象台

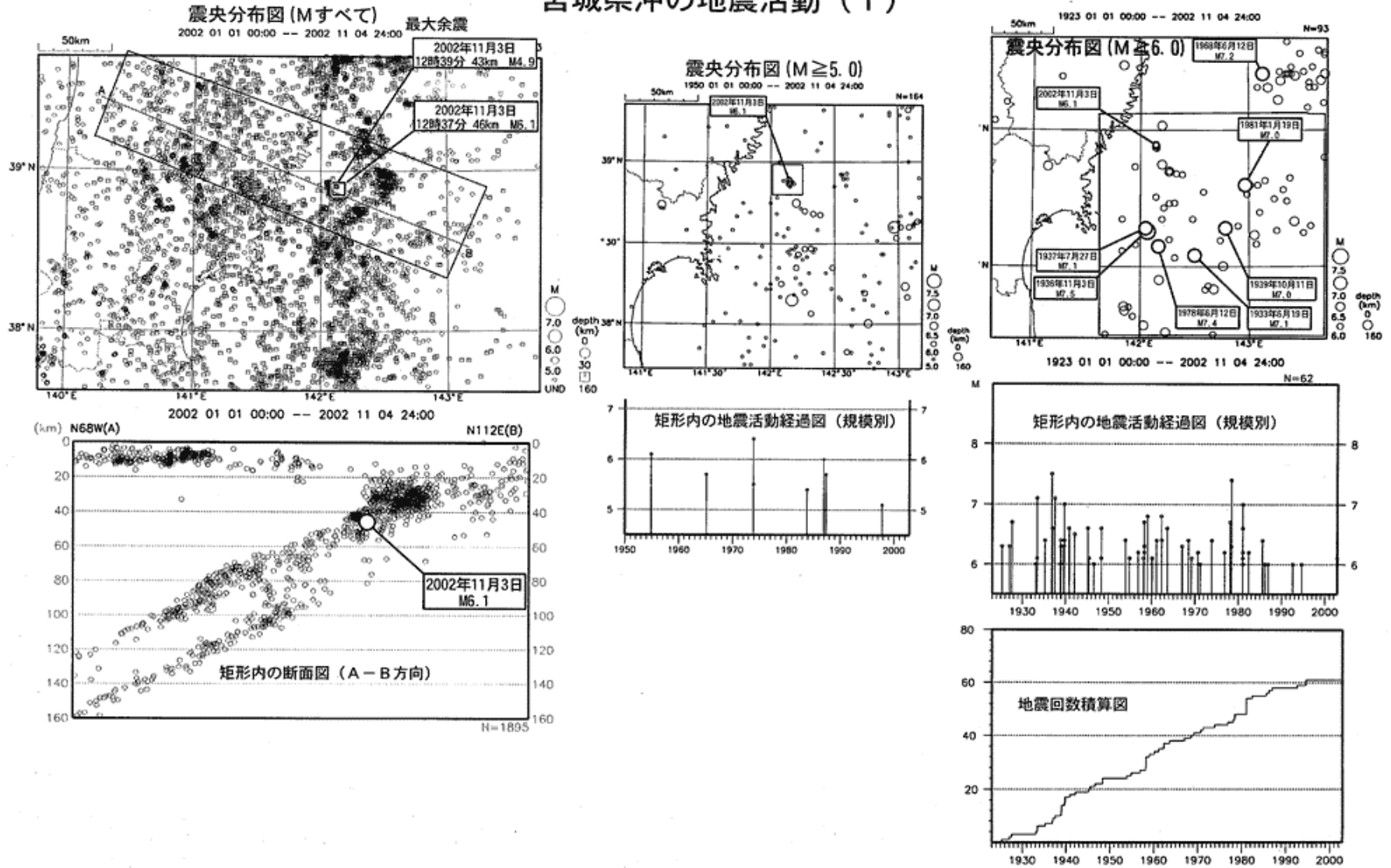
Sendai District Meteorological Observatory, JMA

11月3日に宮城県沖でM6.1（深さ46km）の地震が発生した。余震は11月5日までに78回（うちM2.0以上が42回）観測され、6日以降は急速に減少し、通常の活動レベルとなった。

この地震は陸側のプレートと太平洋プレートとの境界付近で発生しており、発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

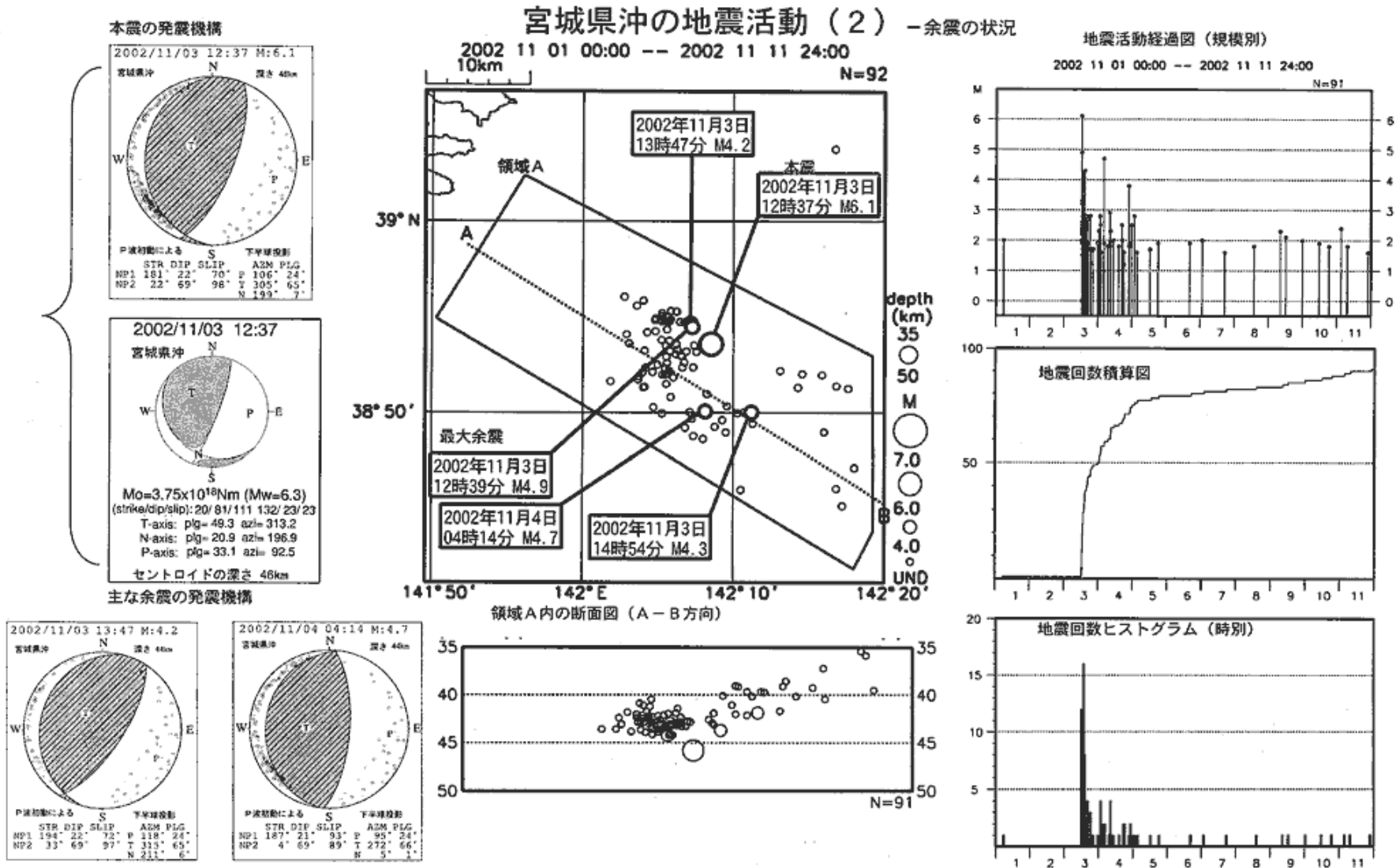
この領域では、少なくとも1923年以降はM6前後の地震が繰り返し発生しており、固有地震的な地震活動がみられる。その発生間隔は（平均）15.34年（標準偏差3.20）で、前回は1986年12月1日にM6.0の地震が発生している。

宮城県沖の地震活動 (1)



第1図 2002年11月3日の宮城県沖の地震活動

Fig.1 Seismic activity in and around off Miyagi prefecture of November 3 2002.



第2図 2002年11月3日の宮城県沖の地震活動 (余震の状況)

Fig.2 Aftershock activities in and around off Miyagi prefecture of November 3 2002.